

令和7年8月

秩父市教育委員会 定例会 議事録

開 会 : 令和7年8月21日(木) 午後2時00分
閉 会 : 令和7年8月21日(木) 午後3時13分
会 議 場 : 秩父市役所本庁舎3階庁議室

出席委員 : 2番委員 萩原 重範
3番委員 土橋 慶子
4番委員 根岸 和美

出席者 :	教育長	前野 浩二
	事務局長	山越 達也
	事務局次長兼学校指導監	飯野 芳伸
	事務局次長兼教育総務課長	杉田 泰三
	学校教育課長	峯岸 克典
	保健給食課長	内海 典子
	教育研究所長	佐々島忠重

書 記 : 教育総務課主幹 中里 芳隆

1 開会宣言

教 育 長 : 令和7年8月教育委員会定例会の開会を宣言する。

2 署名委員の指名

教 育 長 : 本会議の議事録署名委員として、3番委員及び4番委員を指名する。

3 会議の公開

教 育 長 : 本会議は、公開とすることでよいか。
(「異議なし」の声あり)
異議なしと認め、公開とする。

4 前回会議の議事録の承認

令和7年7月22日に開会された7月秩父市教育委員会定例会議事録の朗読を事務局が行い、出席者の異議なく承認された。

5 報告事項

(1)教育長及び各委員からの報告事項

教 育 長 : 今年もまだ猛暑が続くそうである。夏季休業日も残りわずかで、来週8月25日(月)から第2学期が始まる。休み中、中学校の部活動が秩父地区を代表して県大会に出場し、上位入賞で関東・全国大会に出場した。また、秩父市内の児童・生徒は、学校・保護者・地域の協力で、大きな事故等の報告はなく、家庭を中心に健全な生活を送っていることと思う。

秩父第一小学校は、交通安全こども自転車全国大会で、団体・個人とも優勝し、目標の2連覇を達成した。個人の部では4人が出場し、優勝、第5位、第6位、第7位に入賞した。さらに、学科・安全走行テストの成績が優秀で、文部科学大臣表彰を2年連続で受賞した。昨日、市長表敬訪問があり、学校長ほか参加した児童12名と指導者の警察署員による報告会が行われ、私も同席した。これで引退となる6年生は、後輩にアドバイスをしていきたいと話していた。5年生・4年生は、来年も優勝し、57回の歴史ある大会でこれまでに3連覇した学校は、ないことから、必ず優勝すると意欲を示していた。私も引き続き応援をしていきたい。関係者の皆様に心からのお祝いとお骨折りに感謝申し上げる。

2 番 委 員 : ただいまの教育長の報告を伺い、大変うれしく思う。各小・中学校

で、先生方が休み中も熱心に指導され、その成果が表れたことを皆で喜ぶべきだと思う。教育長の報告で夏季休業中に大きな問題はなく、充実した夏休みを過ごしていたのではないかと拝察する。

4月の新学期から約5ヶ月が経ち、来週から2学期が始まる。会議前に、教育研究所長から小・中学生の毎月の出欠状況などを確認した。児童・生徒の出欠状況等は、定期的に報告をうけているが、教職員の状況も気になっている。学校現場は、高度化し、業務量は増加して、残業も多く、厳しい職場環境で不祥事も絶えないので、先生方の健康面も懸念される。

このような状況の中で、教職員のモチベーションや健康管理を教育委員会として、どのように把握をしているかを改めて確認したい。年度末、年間報告をいただくが、経過報告があれば、職員の動向についてもお聞きしたい。

I C T教育など新しい取り組みが導入され、不登校やいじめなど、1人の教員や1校では、処理しきれない問題も増えている。こうした課題は、管理職のリーダーシップが問われていると思う。特に今年教壇に立った、新任や転勤してきた先生へのケアや仲間作りが、うまく行われているかどうか重要である。2学期に向けて、校長が校長室にとどまらず校内を見回り、授業に入り、教頭や主幹教諭も含め、先生方と積極的にコミュニケーションをとり、相談にのるなど、日常的な先生方へのケア、相談や励ましをしていく必要があると思う。先生方が元気であってこそ、児童・生徒が生き生きとした学校生活を送れる。管理職が率先して気遣い、学校をまとめていただきたい。2学期は行事も多く、全職員が協力しなければならないことも多く、教育委員会としても、現場への支援をお願いしたい。

3 番 委 員 : 先月のC h r o m e b o o kの件について、デジタル先進国の中には、紙に戻す動きもあり、保護者からは、I C Tに全面的に移行していくのはどうかという声はまだ強くある。コスト削減や効率化などの利点は、生かしつつ、紙は少し残して欲しい、手で書く作業も子どもたちにとって大事ではないかという意見が出ている。机が小さいという点では、課題をいくつも置くと物があふれて、使いづらかったり、C h r o m e b o o kを使うことでフォローになっており、助かっていると思う。方針はI C T化に進む傾向が強いと思うが、全てではなく、紙を残しておきたいという点にも配慮していただけたらと思う。

コロナが増えてきているようである。来週から2学期が始まり、活動も活発になると思うので、予防に気をつけて欲しい。9月は、運動会練習も始まると思うので、まだ暑い日が10月まで続き、猛暑日もあるとのことなので、体調に気をつけて、運動会練習を指導していただき、無事に運動会を迎えて欲しい。

4 番 委 員 : 言葉に尽くせないほどの暑さが続いた7月、8月であったが、各学校が家庭へ、熱中症対策などの注意喚起をしていただいたおかげで、大きな事故がなかったことに大変安堵している。

先ほど教育長からもあったが、秩父第一小学校が交通安全の自転車競技で全国1位となり、2連覇を達成したことや、各中学校が関東大会に出場するなど、目覚ましい活躍があったことを大変喜ばしく思っている。結果にかかわらず、努力と練習を重ね、果敢に挑戦した生徒の皆さん、指導に当たられた先生方や外部コーチの皆様には、深く敬意と感謝を申し上げる。

2学期の取り組みが始まり、秋の運動会の練習なども始まると思う。厳しい残暑が続く中、児童・生徒が健やかに、活動ができることを願うとともに、基礎学習・基礎学力の向上や家庭学習の習慣化の実現に向け、関係者の皆様のさらなるご尽力をお願い申し上げます。

(2)事務局からの報告事項

事 務 局 長 : 秩父市議会9月定例会の予定について報告する。お手元の「令和7年9月定例会会期日程案」をご覧ください。会期は、8月27日(水)から9月17日(水)までの22日間の予定で、日程は、8月27日に開会し、9月1日に議案に対する質疑・議案の委員会付託、9月3日に文教福祉委員会、9月8日から10日までの3日間が市政に対する一般質問、9月17日に閉会の予定である。

付議予定の議案は、決算の認定が8件、条例の一部改正が6件、条例の新規制定が1件、補正予算が7件の合計22件である。なお、一般質問は、11人の議員が登壇する予定である。教育委員会関係の議案は、令和6年度一般会計決算の認定における教育委員会所管分と補正予算となる。本年度は決算特別委員会が開催されないため、本会議での議案質疑と文教福祉委員会で審議される予定である。

学 校 指 導 監 : 3点報告する。

1点目、市内小・中学校の2学期の始業式についてである。8月25日(月)から市内小・中学校で第2学期が始まる。今のところ大きな事故の報告はなく、子どもたちは、残り少ない夏休みを有意義に過ごしていることと思う。

2点目、市内小・中学校の運動会・体育祭についてである。後期は小学校10校、中学校7校、計17校が実施予定である。今年度も教育委員、市議会議員や各学校でお世話になっている地域の皆様に案内状を送付する予定である。なお、開会式前又は開会式の中で来賓の皆様の名前を紹介させていただく。挨拶は、これまでと同様に割愛させていただくので、ご承知おきください。

3点目、令和8年度埼玉県公立小・中学校等 校長候補者選考試験及び教頭候補者選考試験が7月26日から8月30日まで行われている。

本市の受考者は、校長選考に8名、教頭選考に5名出願している。今年度の合格予定人数は、校長選考が約180人(昨年度180人)教頭選考が約200人(昨年度240人)である。倍率は、校長選考が2.57倍(昨年度2.6倍)、教頭選考が1.33倍(昨年度1.03倍)となっている。選考結果は、11月21日(金)に所属長を通じ志願者に通知することになっている。

教育総務課長 : 今月4日、6日、8日の3日間、教職員の健康診断を実施した。学校保健安全法の規定に基づき例年この時期に実施しており、今年度は対象教職員397人のうち、172人(43%)が受診した。また、7日は胃検診(胃のバリウム検査)も行い、17人(4.3%)が受診している。健診結果だけを見ると受診率は低く感じられるが、他の教職員は、人間ドック等を受診して、自己の健康管理に努めている。

10月には、教職員を対象としたストレスチェックを実施する予定である。この検査も例年同時期に実施しており、毎年70%台前半の受検率で推移している。自身のストレス状況を把握し、メンタルヘルス不調を未然に防止するためにも、積極的な受検を呼び掛けていく。

学校教育課長 : 学童保育についてである。夏休みも間もなく終了となるが、夏休み期間中の学童保育(1日・7時45分から18時45分まで)も終了する。今年の夏は、記録的な暑さとなったが、各学童を巡回すると定期的な水分補給を徹底したり、外遊びの時間を朝に移したり、いつもより時間を短くするなどの対応が全ての学童で行われていた。

夏休み期間の長時間保育を活用して、秩父市消防団第1方面女性隊による防災教室の開催や交通指導員による交通安全教室も実施された。どちらの教室も話を聞くだけではなく、クイズ形式や紙芝居形式で行ったり、グッズを実際に作るなど飽きさせない工夫がされていた。児童は、楽しみながら、また真剣に防災や交通安全について学んでいた。また、学童独自で祭り広場のようなイベントを開催したり、夏の思い出を一つでも増やしたいという取り組みも見られた。各学童とも長時間保育に対して工夫をしており、今後も子どもたちのため、各学童の指導員と連絡しながら保育を進めていく。

保健給食課長 : 2点報告する。

1点目、2学期の給食についてである。8月26日(火)から5つの調理場で小・中学校への給食提供を開始する。まだ暑い日が続いているが、細心の注意を払い、2学期も安心・安全な学校給食を提供していく。

2点目、感染症の情報についてである。秩父市では、依然として百日咳が流行している。7月の状況は、小学生が32名、中学生が4名、合計36名で、6月の感染者32名に比べ少し増えている。

教育研究所長 : 3点報告する。

1点目、ALT派遣会社の株式会社ボーダーリンクの協力で、7月末に児童・生徒対象の「イングリッシュフェスタ」及び「ALTとの外国語授業に関する教員研修会」を実施した。7月25日実施の「イングリッシュフェスタ」は、小学5・6年生と中学生が対象で、児童・生徒がALTと共に体験的に異文化に触れ、自然に英語に親しんだり、英語を使いながら課題に取り組んだりするイベントであった。当日は小学生20名、中学生7名が参加した。参加者は、ALTの出身国ブースを回る「カントリーツアーで異文化体験」とおして、授業で習得した英語の基礎知識を活用し、ALTや他の児童・生徒と英語でコミュニケーションを楽しんだ。7月29日の教職員研修会は、ボーダーリンク教職員研修担当講師の指導で、小・中学校で外国語・外国語活動の授業を担当している教員22名、市内勤務のALT9名が参加した。ALTとの効果的なチームティーチングのあり方について、演習や協議をとおして、指導技術を高める、実践的な研修会を行った。

2点目、7月26日に実施した「理科大好き講座」についてである。今年度は小学校4・5・6年生を対象に「おもしろ実験教室」と「ジオパーク体験教室」の2講座で計60名を募集し、定員を超える応募があった。実験教室に39名、ジオパーク見学に17名が参加した。実験教室では、高篠中学校の理科室・技術室で埼玉大学の松岡准教授と研究室の大学生10名の指導で、色の仕組みを学習しながらスーパースーパーボールづくりや色付きシャボン玉づくりなど、4つの実験を体験した。また、ジオパークに参加した児童は、美の山や親鼻のポットホール等を見学し、秩父の地形を学んだ。

3点目、8月7日実施の教員対象の生徒指導育成プログラム研修会についてである。本研修会は、秩父市内小・中学校教員を対象に、秩父中央ライオンズクラブの支援による事業である。当日は20名の教員が参加し、ライフスキル認定講師中村氏の指導の下、ワークショップ形式で望ましい人間関係づくりを学び、教員として学級経営や生徒指導に生かせる研修会となった。

【質疑・応答】

- 教 育 長 : 2番委員の教職員の健康状況の把握やモチベーションに関する件について、学校指導監に学校から報告を受けてるものや病休から復帰した職員についての状況など、報告をお願いします。
- 学 校 指 導 監 : 教職員の健康面について、病気休暇を取得した教員が小学校で1名、中学校で1名、計2名いた。教育委員会は、教職員の健康状態の把握し、未然防止に努めている。校長には、早めに対応、報告をすることをお願いし、教育委員会も連携しながら対応している。
- 2 番 委 員 : 直近の管理職が把握してることが第一である。そのように対応していただければ、未然防止なると思うので続けていただきたい。

(3)補助執行に関わる報告事項

教 育 長 : 補助執行に関わる報告事項は、今回、特にない。

6 議案審議

教 育 長 : 議案第19号を議題とする。事務局に議案の説明を求める。

教育総務課長 : 議案第19号「令和6年度秩父市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検及び評価等について」の提案理由及び説明を述べる。

2 番 委 員 : P T Aに関し、秩父地区P T A連合会から横瀬町が脱退したことについて、その理由と脱退によって秩父地区のP T A連合会に不都合が生じているか。

教育総務課長 : 横瀬町が脱退した理由の詳細は、不明である。影響としては、来年度以降の負担金収入が減額となる。今後、秩父地区P T A連合会に、市町が関与していくべきなのか、その妥当性について検討している。

2 番 委 員 : 横瀬町のP T Aが脱退することにより、他に影響が及ぶのではないか、1つの町が抜けることで他の町などが抜けてしまうのではないか、全国的にP T A活動が縮小傾向であるが、協力が必要なきに無くなってしまうと心配である。

教育総務課長 : 秩父地区P T A連合会は県の連合会から脱退しており、事業も縮小されると聞いている。

2 番 委 員 : 平成6年度に改訂した長寿命化計画に基づいて、学校施設の老朽化対策や長寿命化対策を計画的に実施していくということであるが、少子化の様子を見て統廃合や長寿命化対策が必要なものを状況を見ながら、絞っていくべきではないか。

教 育 長 : この件について、今後の検討をお願いします。

4 番 委 員 : 小学校1、2年生が重いランドセルを背負って、両手に重い荷物を持って、帰ってくるという状況がある。端末の持ち帰りを推奨し、徹底しているので、必要な教科書等だけを持ち帰ることで、家庭学習に気軽に短時間であっても毎日取り組める工夫ができないか。また、ランドセルも軽くなり、登下校の安全につながるのではないか。

教育研究所長 : 登下校での児童・生徒の安全は大切である。教科書等は家庭学習で必要なものだけを、また、タブレットについても課題があれば、持ち帰り、子どもたちの負担にならず、両手が塞がらないように、改めて校長会等で話をさせていただきたい。

4 番 委 員 : 今、水筒を斜め掛けすることによる事故などもあり、手持ちの水筒が推奨され、非常に多くなっている。それで片手がふさがる事情もあるので、各学校に浸透させていただきたい。

- 2 番 委 員 : 保健給食の関係で、市町村によっては給食の提供率が低いところもある。小・中学校の給食は、昼で学校が終わったとしても、給食を食べさせて、家に帰すことを基本にして、出せる日数をできるだけ増やしていただきたい。

7 協議事項

(1) 後援等について

- 教 育 長 : 後援等について、説明を求める。
- 教育総務課長 : 別紙のとおり、10件の協議をお願いします。
- 2 番 委 員 : 町会行事について、町会が地域全体に周知しようと後援申請してきたら、特に問題がなければ認めていく方向性で良いか。
- 教育総務課長 : 市の後援等取扱要綱では、市民福祉の向上に寄与する事業は後援の対象になる。各町会での行事も申請があれば、承認は問題ないと思う。
- 教 育 長 : 他に質問がないようなので、ここで委員の皆様にお諮りするが、全ての事業について、後援等を承認することはいかがか。
(「異議なし」という声あり)
それでは、今月の後援等について、ただいまのとおり決したので、事務局には、今後の処理をお願いします。

(2) 9月教育委員会定例会の日程について

- 教 育 長 : 定例会の日程について、説明を求める。
- 教育総務課長 : 9月教育委員会定例会について、9月25(木)午後2時から歴史文化伝承館2階会議室において開催することを御提案させていただく。
(「異議なし」という声あり)
- 教 育 長 : それでは、9月教育委員会定例会については、9月25日(木)午後2時から、歴史文化伝承館2階会議室にて開催する。

(3) 秩父地区教育委員会連合会視察研修について

- 教 育 長 : 秩父地区教育委員会連合会視察研修について、説明を求める。
- 事 務 局 : 別紙のとおり、10月1日(水)龍勢会館での映像視聴及び石間交流学习館での講演と見学を計画したので、協議をお願いします。
- 教 育 長 : 質問または異議がなければ、この計画を承認することはいかがか。
(「異議なし」という声あり)
それでは、10月1日午後時間をとっていただくようお願いする。

8 その他

事務局：2点、事務連絡を申し上げる。

1点目、視察研修について改めて委員の皆様に出席をお願いする。

2点目、この後、教育大綱について総合政策課より説明があるので、委員の皆様は、お残りいただきたい。

9 閉会

教育長：他に付議すべきことがなければ、本日の日程を全て終了する。

以上をもって、秩父市教育委員会8月定例会を閉会する。